

【合格大学・学部・学科名】

東北大学	工学部	機械知能・航空工学科
東京理科大学	理工学部	電気電子情報学科
法政大学	理工学部	電気電子工学科
芝浦工業大学	工学部	機械機能工学科
東京電機大学	工学部	機械工学科

1年生から3年生までの学習について。

1年生は、主に英語と数学をがんばった。英語は文法や単語などの知識の習得をし、数学は主に4STEPを解いた。4STEPは解法を暗記するまで解いた。その反面、思考力が身につかず、1年の最初の校内模試でひどい点数をとった。青チャートなどで初見の問題に対応できるよう訓練した。

2年生は、主に英語と数学と理科を学習した。英語と数学は1年の時と同じ学習方法でこなした。理科(物理、化学)は、定期テスト前にしか主に学習しておらず。3学期から本格的に学習を始めた。

3年生は、問題集を解いて演習量を増やした。国語と英語で特に苦労した。国語は共通テスト2か月前から対策を始めた。古文・漢文の知識が浅く、文法書や単語帳をひたすら読んだ。英語は長文の読解や速読に苦労し、問題集や過去問を解いた。

自分が重要だと思ったこと。

1つ目は、日頃から学習することだ。自分は1年生から3年生まで、ほぼ毎日学校で勉強し続けた。朝7時くらいに学校に行き、放課後は8時まで勉強した。これで少なくとも4時間は学習できた。

2つ目は、定期テストを疎かにしないことだ。1、2年生の時は2週間前から定期テスト中心の学習をした。そして、その2週間で基礎をしっかり定着させた。

3つ目は、思考力をつけることだ。自分は2年生の時に参加した数学の研究や日頃の学習で身につけた。

【おすすめの受験参考書・問題集・添削など】

青チャートⅠA、ⅡB、Ⅲ(基礎から応用まで学習可能)

物理のエッセンス(基礎をしっかり学習可能)

重要問題集(物理・化学)(演習量を増やせる)

【合格大学・学部・学科名】

お茶の水女子大学	理学部	数学科
東京理科大学	理工学部	数学科
武蔵野大学	データサイエンス学部	データサイエンス学科

今回の受験で良かったと思う点は、私立の一般受験を1つに絞り、国立入試に力を入れたところです。私立の合格を頂くことで安心感は得られるかもしれませんが、私立の一般受験は体力と時間をかなり奪われます。今年でいうと共通テストは1月15日、16日で、国立入試は2月25日、26日でした。その貴重な39日間をどう使うかというのは、私の受験で最も鍵になったと考えています。周りの選択を気にせず、自分に一番良いと思える選択をして下さい。

また、周りの友達を見て焦ったり安心したりするのは、あまりおすすめしません。目指している大学が各々違う上、周りの友達も初めて受験をするため、ペースが掴めていません。先生方の意見を参考にしながら、自分の考えるペースで勉強を進めて下さい。

皆さんが自分の納得いくような受験ができることを願っています。

【おすすめの受験参考書・問題集・添削など】

ターゲット1900(英単語帳)(時間がない中で頻出の単語を効率よく学べた)

青チャート

【合格大学・学部・学科名】

埼玉大学	教養学部	教養学科
立教大学	社会学部	現代文化学科

明治学院大学
東洋大学
東海大学
名古屋外国語大学

国際学部
国際観光学部
文化社会学部
現代国際学部

国際学科
国際観光学科
ヨーロッパ・アメリカ学科
国際教養学科

1 勉強法

一発逆転できる勉強法はありません。ほぼ全て暗記を頼ってください。歴史系は人物と時代と場所を常に意識して学習してください。文化史、年号、似ている用語が覚えられないという人は繰り返しが足りません。逆に言うと覚えれば何とかできます。最初の頃は英語と国語に集中して取り組みましょう。読解が苦手という人は、単語と熟語が身につけていない人です。あとは慣れも必要なので、直前期は定期的にやるべきです。難しい単語や文章（特に私大）に惑わされずに、夏までは基礎を疎かにしないでください。

2 生活習慣

よく寝てください。というか、リズムを安定させてください。朝型がおすすめですが、夜型だと受からないという訳ではないので、規則正しく生活してください。

3 模試

模試は判定はほぼ無視で、もう少しで解けた問と、運よく勘で合っていた問に注目してください（必ずしも模試が志望校の問題を模しているとは限らないため）。直しは当日か翌日にやりましょう。模試と本番の入試に相関はある程度ありますが、因果関係は一切ありません。入試当日にピークをもってくる練習として模試を利用してください。

4 メンタル

受験結果に大きな影響を与えるのが精神面です。皆病みます（特に秋冬）。他人と比べても、自分の成績は上がりません。辛いときはネガティブになって、泣いて、話して、寝て、少しずつやり過ぎましょう。困ったとき「助けて」を言えば、動いてくれる大人や周囲の人は意外といいます。迷わず頼るべきです。

5 最後に

頑張れば何とかできます。ですが、第1志望に最短で受かるのは至難の技です。こんなに自分と向き合う機会はほとんどありません。ごちゃごちゃ迷わず、まず始めましょう！

【おすすめの受験参考書・問題集・添削など】

金丸のパノラマ（恐ろしく分かりやすい。カラフルだから疲れているときもとつきやすい）

【合格大学・学部・学科名】

福島大学
帝京大学
目白大学
大正大学
文教学院大学
白鷗大学

人間発達文化学類
文学部
心理学部
心理社会学部
人間学部
教育学部

教育実践コース
心理学科
心理カウンセラー学科
臨床心理学科
心理学科
発達科学科／心理学専攻

私は受験に失敗し、第一志望の大学へ進学ができませんでした。しかし、勉強面での失敗はごくありふれたもので、わざわざ私が書く必要もない失敗ばかりなので、受験の準備段階の失敗体験について書いていこうと思います。

私が犯した最大の失敗は、大学の情報収集を怠ったことです。コロナウイルスの影響で、ほとんどオープンキャンパスに参加できなかったという背景もありますが、大学案内のパンフレットや募集要項などの資料請求を11月後半になるまで全く行っておらず、受験スケジュールを組む際に非常に苦労しました。志望大学の入試形式を調べて、試験日を確認し、日程が被ったり連続したりしないように調整する作業は、手元に資料が全くない状態では極めて困難であり、両親や姉を巻き込んで2日間徹夜をすることになりました。また受験の後半になっても成績があまり伸びなかったため、志望校のランクを次々下げることになりましたが、下げた先の情報もほとんど集めていなかったため、そこでも非常に苦労しました。

この失敗から、私が後輩の皆さんに伝えたいことは、大学選び、情報の収集は可能な限り早く行っておくべきということです。受験が始まってからでも間に合うとか、行きたい大学が見つかったから情報収集をしようと考える人もいるかもしれませんが、それは未来の自分の首を絞めることになります。実際には受験が始まったら勉強で忙しく、のん気に大学選びをしている時間などありません。だからこそ時間のある1、

2年生のうちに積極的に情報収集をする必要があるのです。

では、具体的にどうすればいいのでしょうか。

まず1年生、皆さんは高校生活が始まって間もないでしょうから、行きたい大学を言われても困ってしまうかもしれません。なのでまずは自分の興味あることを探し、夏休みなどを利用してオープンキャンパスへ行くことをおすすめします。具体的な大学が思いつかなくても有名どころでもいいので、一年のうちに3校以上行くことが良いです。

次に2年生、皆さんは入学して時間も経ち、やりたいことの方角性がだまかに固まってくる人も多いでしょう。皆さんは自分のやりたいことを教えている大学を探すことを重点的に行ってください。今の時代、インターネットである程度の情報が集められます。しかし、具体的に分からないことも多いと思うので、長期休暇を利用してオープンキャンパスに行っておきましょう。

最後に3年生、皆さんにはオープンキャンパスに行っている暇はありません。なので先生や先輩方から話を聴いて情報を集めましょう。また資料請求は必ず8月中に行っておきましょう。時に志望校のワンランク下の大学の資料も集めておくと、地獄を見ずに済みます。

このメッセージが皆さんの受験の助けになれば幸いです。皆さんが望む将来を手に入れられるよう祈っています。

【おすすめの受験参考書・問題集・添削など】

ターゲット1900（重要な単語に絞られており、演習しやすかった）

NEXTSTAGE（文法について分かりやすく説明されていた）

【合格大学・学部・学科名】

明治学院大学 経済学部 経済学科

まず私は推薦で合格しました。世間からは一般受験をしないために楽であると考える人もいますが、私は違うと思っています。私は高校1年生から勉強し、高順位をキープしながら生徒会に入り活動してきました。この3年間の努力が評価されて推薦をもらうことができたのは誇らしいと思います。そして推薦も立派な受験方法の一つなので、それを利用して自分の合格したい大学を受験することは良いことだと思います。

私は3年間で特に英語力を向上させることができました。その理由として、単語力の向上、そして長文問題を多く解いたことだと思っています。単語力については、家で暇な時や勉強の休み時間などを使って英単語を読みながら発音していました。暗記などは、書く・読む・発音するの3つを同時に行うことが効率よく覚えることができるといわれているので、そのうちの2つは最低でも使ったほうが良いと思います。そして、覚えた単語は1時間後にまた確認すると、よりしっかり定着します。

そして二つ目として、長文問題をたくさん解いた方が良いです。それによって、どこに重要な事が記されているのか、接続語の重要性などが分かるようになります。まず長文読解の経験を積むことが大切です。

最後に、自信を持って毎日を過ごすことは重要です。一日のパフォーマンスに悪影響を及ぼすこともあったり、良い影響を与えたりするので心はとて大切です。弱気にならないように受験生の皆さん頑張ってください。

【おすすめの受験参考書・問題集・添削など】

英単語帳（家で暇な時に見るだけで単語力向上）

教科書（結局一番分かりやすく使いやすい）

【合格大学・学部・学科名】

日本大学 商学部 商学科
白鷗大学 経営学部 経営学科
東北学院大学 経済学部 経済学科
東北学院大学 経済学部 共生社会経済学科
東北学院大学 経営学部 経営学科

後輩の皆さん、こんにちは。勉強していますか？小テストにも真面目に取り組んでいますか？受験を終え

てから言えることをいくつか話そうと思います。

まず1つ目。英語をひたすら勉強してください。学年に関わらず、文系理系を問わず、英語は大学受験をする以上、避けては通れません。できることなら学校でもらった単語帳を完璧にしましょう。単語は暗記しすぎるといってはなりません。1年生のうちに基本的な文法や表現を押さえましょう。どういう場面で、どんな表現が使われるのかが分かったら、2年生くらいからガンガン長文問題に取り組んでいきましょう。一日一長文を目安に演習を積んでください。長文の解き方に慣れるだけでなく、英語を読むスピードが上がったり、よく使われる構文を英作文で引用したりとメリットは数多くあります。

2つ目は。数学も勉強しましょう。数学から逃げた僕が言えた口ではありませんが、数学は進路の幅を広げてくれます。数学が得意であれば、理系で高い順位に立てますし、たとえ文系であっても国公立を目指すほとんどの人が武器になります。国公立大は私大に比べて受ける教科数こそ多くなりますが、数学、理科(理系なら古文)が得意であればあるほど、国公立受験で優位に立てます。また共通テスト利用を考えるのであれば、数学で高得点を取れることにこしたことはありません。

最後に言えることは、ひたすら勉強してください。これは勉強時間としての意味はもちろんのこと、時間あたりの学習量、密度的な話でもです。1日でも早く志望校の過去問を見て。1日でも早く受験勉強を始めることが憧れの学校の合格につながります。脇目もふらず今すぐ始めてください。まさに後悔先に立たず。

【おすすめの受験参考書・問題集・添削など】

データベース 4500 (単語の中心イメージをとらえやすい)

日本史B一問一答 (教科書でざっくりと時代の流れをつかんだ後の仕上げに適している)

古文上達4S (古文の基礎の基礎から学びなおせる)

NEXTSTAGE (文法は特に覚えやすい)

【合格大学・学部・学科名】

電気通信大学
明治大学
芝浦工業大学
法政大学

情報理工学域
理工学部
工学部
情報科学部

Ⅱ類・融合系
情報科学科
情報工学科
コンピュータ科学科

最初に伝えたいことは、モチベーションの維持がとても大切であるということです。私は総合型選抜入試から3月の後期試験まで受けることができました。共通テストで思うような結果が出なかったり、早めに進路が決まる友人もいたりして心が折れかけたことは何度もありましたが、モチベーションを保って勉強を続けたおかげで最後まで全力を尽くすことができました。具体的には、家の周りを散歩する、友人と雑談をして励ましあう、10分だけ寝る、といった気分転換をしました。たくさん勉強することももちろん大切ですが、それ以上にきりがえが大切だと考えます。きりがえることで勉強へのモチベーションを維持でき、質も上がるでしょう。

さらに志望校や志望動機なども早めに明確にしましょう。目標に向かった頑張る動機ができるため、総合型選抜入試や推薦入試で有利になるだけでなく、一般入試でも頑張る大きな力となります。私はそこまで将来を考えずにいたため総合型選抜入試の志願理由書や面接で失敗し、不合格となりました。しかし、そこで将来について考えたことが、志望校に絶対に入るのだという気持ちを強くし、心の支えとなったので、また頑張ることができました。そのため、なるべく早く(できれば1年生のときから)自分の将来について考え、何のために勉強をするのか考えてみましょう。また、お世話になった人たちにも恩返ししたいという気持ちも、頑張るきっかけとなりました。受験勉強は先生方のご指導や家族・友人のサポートなしではできません。どんなに辛かろうと、先生方や父、母、クラスメートたちの存在は心の支えになりました。そして再び頑張ることができました。ここでどうしても伝えたいことは、私自身がたくさんの人のお世話になったことと、周りの人への感謝を忘れないことです。

その次の教科ごとに勉強法のアドバイスをしようと思います。とはいえ、適している勉強法は人それぞれなので、あくまで参考程度にしてください。

まず数学は、1、2年生のうちには4STEPを反復して解き、解けない問題を解けるようにしましょう。それにより盤石な基礎力がつき、受験勉強をスムーズに始められます。いろいろな問題集に手をつけるのではなく、4STEP(または青チャートなど)1冊をやりこみましょう。

英語は、覚えなければならぬ単語・文法を1年生のうちから身につけるとよいです。このとき単に意味を暗記せず、文中にどんなふうに使われているのかを把握することをおすすめします。覚えやすくなるほか、長文でその単語に遭遇したときには意味を判断しやすくなるからです。教科書や単語帳の例文で、単語・文法の使い方を学びましょう。

古典は、2年生までの完成をめざしつつ、予習を口語訳まで丁寧に行いましょう。予習は決して楽ではありませんが、予習することで分からないところを把握でき、授業の理解度が上がります。もともと国語は苦

手でしたが、予習を口語訳まで欠かさず行い、授業を集中して受けたため克服できました。

理科(物理・化学)は、まずリードαの基本問題を反復し、きちんと基礎を固めましょう。2年生のうちは定期試験の勉強としてリードαを3周するとよいです。3年生になったらもっとレベルの高い問題集に取り組み、思考力をつけましょう。このとき、公式や解法を丸暗記するのではなく、「なぜこの解法なのか」「これはどういった実験なのか」という「見方」が大切です。私は2年生が終わるまで公式を丸暗記していましたが、「理解」を重視して問題演習をしたとたん成績がのびました。また、無機化学の分野はどうしても覚えることが多いので、自分でノートを作成してスキマ時間に何度も見て内容を頭に入れました。

ここまで書いてきたことが皆さんの受験勉強の役に立てば幸いです。皆さんの健闘をお祈りします。

【おすすめの受験参考書・問題集・添削など】

4STEP(さまざまな問題が網羅されている)

物理のエッセンス(解法がひととおり身につく、要点がきれいにまとまっている)

化学の教科書(必要なことがほぼ載っている)

リードα、重要問題集(この2冊で力がつく)

ターゲット1900(派生語や例文が豊富、持ち運びやすい、見やすい)

【合格大学・学部・学科名】

駿河台大学
東京成徳大学
埼玉学園大学

心理学部
応用心理学部
人間学部

心理学科
臨床心理学科
心理学科

初めての大学受験に不安と焦りを抱いている人が多いと思います。私は皆さんに伝えたいことが2つあります。

1つ目は、最後まで諦めずに精いっぱい努力することです。これは理解していても実行するのはかなり難しいです。もうすでに苦手な分野を諦めてしまっている人、模試の分からなかった部分をほったらかしている人もいるでしょう。ですが、成績が上がる可能性を無駄にすることは非常にもったいないです。必ず後悔するので、できたと分かっているものは、早めに行うようにすべきだと思います。また、効率よく勉強するために授業や定期テスト対策で学んだ知識は忘れずに覚えておくことも重要です。時間は限られているので上手に使ってください。一生懸命頑張れば、どんな結果になったとしても自分を褒めてあげられると思います。そして受験を終えた今、私が一番感じることは、大学受験に向けて頑張ったことや、それにより蓄えられた知識は、糧になるということです。つまり、大学受験はゴールではなく通過地点、さらに言えば新たなスタートなのです。苦しい時期かもしれませんが、学べることに喜びを抱き、少しでも楽しいと感じて欲しいと思います。

2つ目は、切磋琢磨できる仲間をつくることです。受験が近づくにつれて不安や焦りは大きくなり、集中できなくなってしまうかもしれません。そんな時、必死に勉強している仲間を見ると、「自分も頑張らなきゃ…」とやる気が出るでしょう。同様に、自分が勉強している姿を見て勇気づけられる人もいるかもしれません。同じ状況だからこそ、やる気や焦りを分かち合えると思います。もちろんクラスメートだけでなく、先生方や家族の皆さんも応援しています。多くの人に支えられていることを忘れずに、勉強に励んで欲しいを思います。

以上のことを頭の片隅に入れておいてもらえたら幸いです。大変だとは思いますが、きっと頑張れば良かったと思える日が来るはずですよ。皆さん、夢に向かって頑張ってください！！

【おすすめの受験参考書・問題集・添削など】

共通テスト過去問シリーズ(形式に慣れることが大切だと思うから)

【合格大学・学部・学科名】

国際医療福祉大学

赤坂心理・医療福祉マネジメント学部

医療マネジメント学科

私が大学受験で感じたことは、高校受験とは比にならないくらい大変だということです。

高校2年生の頃から国公立大学を志望していましたが、得意・不得意教科関係なく学習し続けるということは自分にとっても苦しいものでした。特に私は理系科目が苦手だったため、理解することに時間がかかり毎日思い通りに学習することが難しく、勉強はしているのに成果がでないことも苦しかったです。

最終的には国公立大学をあきらめて私立大学を第一志望にしたことで、得意教科の得点アップにつながることができました。国公立大学をあきらめてしまうことで、受験のモチベーションを維持できなくなってしまっているのではないかと不安でしたが、個人的には好きな教科、得意な教科を中心に学習するスタイルが合っ

いたため、私立大学に切り替えた選択は正解だったと感じました。

コロナウイルスの影響で、学校が休校になったり、普段利用している学習場所が使えなかったりなど、思い通りに勉強に取り組めない状況も多々ありましたが、家の中でも集中できるように紅茶のフレーバーを充実させて気分を変えたり、時々ストレッチをしたりして、気分をあげて勉強に取り組んできました。

受験勉強は想像していたよりもずっと辛かったです、後輩の皆さんもどうか頑張ってください。応援しています。

【おすすめの受験参考書・問題集・添削など】

NEXTSTAGE（やっておけば入試に対応できた）

ターゲット 1900（1900 覚えれば特に共通テストの長文は読めるようになった）